

こっこめ通信 11 2025

「台風の威力に圧倒された」号



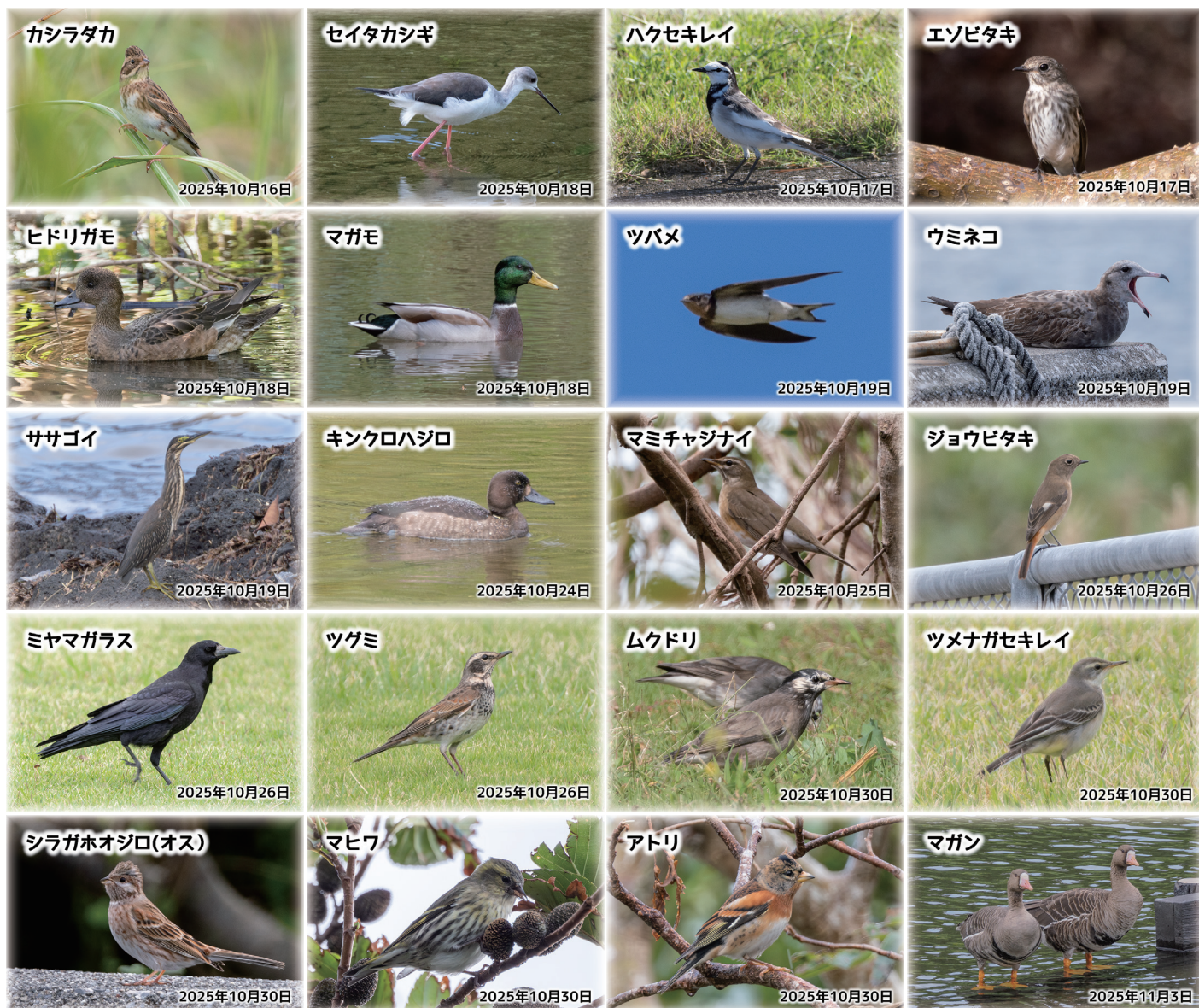
八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

台風に翻弄された10月でした。学校の休校が続く中、急遽、伊豆諸島シネマセンターの協力で18日と19日に特別上映会『ガンバとカワウソの冒険』、19日にクラフト教室「ハロウィンのおばけを作ろう!」を開催しました。まだまだ復興の途中ですが、島民みんなで協力し合って頑張っています。

今回は「風に負けずに渡ってきた!」「台風22号と23号」「通過後の八丈植物公園の様子」をお伝えします。

風に負けずに渡ってきた!

台風後、いろいろな鳥が渡って来ています。山には近づけず調査に行けませんが、平地で安全な場所で撮影しています。今年の秋はいろいろな鳥が渡ってきているような気がします。(H.T.)

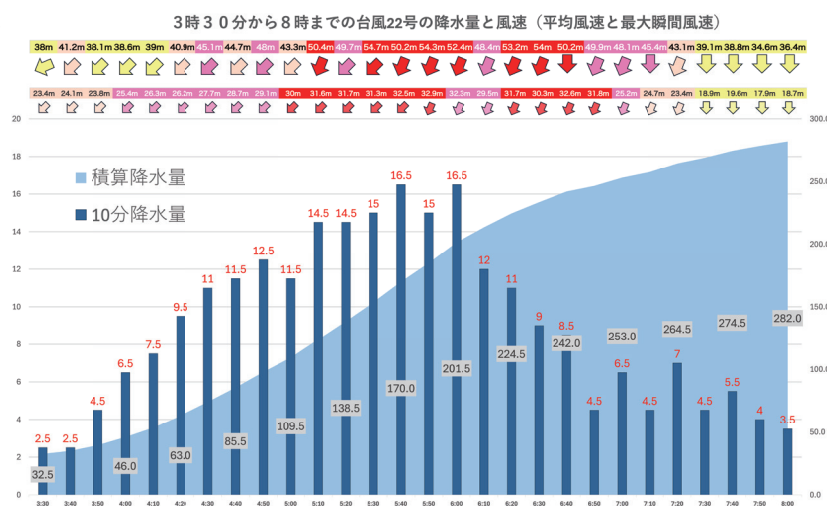
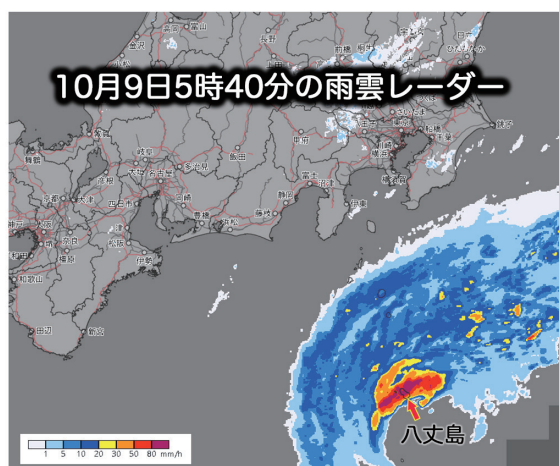
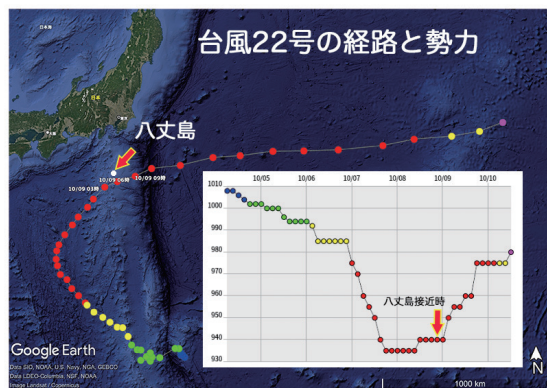


「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

台風22号と台風23号

10月4日3時に小笠原の南東で発生した台風22号は北西に進みながら発達を続け、8日には935hPaまで勢力を強めました。日付が変わる頃から八丈島でも雨風が強くなり始めました。最接近時の9日5時30分頃の勢力は940hPa、最大風速が50m/sだったようです（気象庁速報値）。

台風22号の特徴は中心の北西側に発達した雨雲が発生したこと。今回はその雨雲が八丈島にかかり続けてしまいました。さらには、雨雲がかかり続けた時間帯に風速30m/sの風も吹き続けました（下：雨雲レーダー画像と風速降水量グラフ）。



9日4時過ぎから雨が強くなり始め、10分降水量が10mmを超えています。その後さらに雨は強くなり、5時30分前後には10分降水量が15mmを超えました。この時間帯は風の強さもピークで、風速30m/sの北東の風が吹き続けています。この台風の最大瞬間風速54.7m/sも5時30分に記録しています。日最大1時間降水量も92.0mmを記録し、過去2番目に多い記録となっています。そして大量の降水と同じ向きの強風が吹き付けた時間が重なり、さらに時間が長かったため、山の斜面が耐えることができませんでした。三原山は尾根を境に北東側の斜面は木々がなぎ倒され、斜面が崩れ落ちています。尾根を境に反対側の斜面は緑が残った状態です（写真下左）。三根地区の神止山も山頂部の木々が崩れ落ちていました（写真下右）

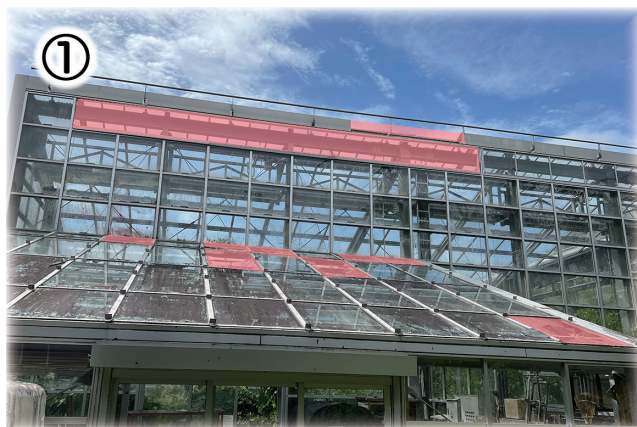


末吉地区では土石流も発生し、避難場所まで押し寄せましたが、迅速な対応で人的被害は発生していません。山の一部が崩れたことで水源が損傷し全島で断水が発生。11月に入っても断水は一部の地域で復旧していません。大雨と強風が重なり、三原山に多くの倒木が発生したのが今回の台風22号の特徴でした。

その直後に、次の台風23号が同じようなコースで接近しましたが、22号からの更なる被害は発生することがなく通過していき、安堵しています。(H.T.)

通過後の八丈植物公園の様子

台風風の風が収まり植物公園の様子を見に行くと、想像していた以上の状態に愕然としてしまいました。倒れた木々を避けながらどうにかビジターセンターまで辿り着くことができる状態でした。公園内の半分近くの木々はなぎ倒され、何処が道なのか分からないほど小枝や葉が散乱していました（写真⑤）。



温室でも広範囲にガラスが割れ（写真① 赤い箇所が割れ）、周辺や室内に散らばっていました。数日後にガラスの撤去が完了し、ようやく植物のお世話ができるようになりました。温室は復旧の目途が立っておらず、再開時期は未定となっています。また、園内の高倉（写真②）も、脚の部分から崩れ、かやぶき屋根が地面に落ちてしまいました（歴史民俗資料館の高倉も被害を受けたようです）。

雨の影響もあり、倒木は根が剥がれるように同じ向きに倒れています（写真③④）。大きなスダジイも根元から倒れていてビックリしました。常緑の葉が落ち、木が倒れたことで隙間ができ、空が広く感じます。

今回はビジターセンターに被害が無かったので、メインエントランスからの道を整備し、開館に辿り着けました。被災から2週間後には管理道路の倒木やかかり枝の撤去が完了し、ようやくビジターセンター横の駐車場の利用ができるようになりました。それ以外の園路は徐々に倒木処理が完了しているものの、高い所には多数のかかり枝や折れた枝があるため、安全が確保されるまでは閉鎖となります（下地図）ので、キョン舎へ行くこともできません。そのためガイドウォーク・植物公園季節調査会は中止となっています。

完全に復旧するまでにはもう少し時間がかかりますが、再び安心して散策できる日を楽しみにお待ち下さい。（H.T.）



2025
11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
						1 ガイドウォーク 00:37 14:22 07:22 20:29
2 ガイドウォーク 02:05 14:51 08:22 21:02	3 ガイドウォーク 03:08 15:18 09:10 21:37	4 04:03 15:46 09:53 22:13	5 04:54 10:33 10:33 22:52	6 05:45 16:43 11:11 23:32	立冬 7 06:36 17:13 11:46 20:09	8 ガイドウォーク 07:28 17:45 00:14 12:21
9 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 08:24 18:18 00:59 12:56	10 09:28 18:54 01:47 13:35	11 10:44 19:38 02:40 14:35	12 12:06 21:00 03:41 17:05	13 13:04 23:48 04:57 19:22	14 13:40 20:09 06:21 20:09	15 ガイドウォーク 07:31 20:42
16 ガイドウォーク 02:50 14:32 08:24 21:10	17 03:41 14:56 09:07 21:38	18 04:23 15:22 09:46 22:07	19 05:00 15:48 10:21 22:36	20 05:35 16:15 10:54 23:06	21 06:10 16:43 11:25 23:37	小雪 22 ガイドウォーク 八丈学講座「秋の スワッグを作ろう」 06:44 17:10 11:54
23 ガイドウォーク 07:19 17:37 00:09 12:23	24 ガイドウォーク 07:55 18:05 00:43 12:53	25 08:36 18:37 01:18 13:28	26 09:22 19:16 01:57 14:15	27 10:17 20:14 02:42 15:27	28 11:17 21:55 03:37 17:15	29 ガイドウォーク 12:14 18:44 04:50
30 ガイドウォーク 00:07 13:02 06:14 19:41						この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

~~植物公園季節調査会~~

公園内閉鎖中のため中止

11/9 (13:30～ 約1時間半)

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

八丈学講座「大人クラフト 秋のスワッグを作ろう」

毎月行っている八丈学講座。エノコログサやススキなどを使って秋を感じる壁飾りを作しましょう！

11/22 (13:30～ 約1時間半)

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。公園内閉鎖中は中止、解放後に再開予定

毎週 土日・祝日及び休日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。

ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2025.11.1 第294号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/>

編集後記

植物公園で働き始めて四半世紀。毎日のように歩いている公園ですが、台風後に歩くと「ここはどこだろう？」と一瞬悩むことがあり、悲しくなりました。それでも一ヶ月近く経つと新しい葉が開き、季節外れの花も咲いています。また、公園で笑顔になれるように！(H.T.)